

AN.-43

資料番号		43-01-001-01	43-01-001-03	43-01-001-03	43-01-001-05	43-01-010-01
調査年月日		2005/9/27	2005/9/20	2016/11/29	2005/9/20	2005/9/27
調査者		生谷 吉男	生谷 吉男	佐藤 忠孝	生谷 吉男	生谷 吉男
名称		仏国捺染模様綿布衣服専用地	仏国捺染模様綿布衣服専用地	仏国捺染模様綿布衣服専用地	仏国捺染模様綿布衣服専用地	仏国捺染模様綿布衣服専用地
糸	素材	木綿 未シルケット、他の資料とも未シルと見られる	木綿	綿	木綿	木綿
	タテ			106		
	ヌキ			70		
色	地色	地色 白、細かい花柄5色(ピンク、赤、茶、グレー、黄)	地色 紺色	紺	地色 赤	地色 白 柄部分 こげ茶、茶、グレーがかった緑、赤、黄、黒
	染料・顔料					
	タテ					
	ヌキ					
加工技法	織技法	木綿、綾織	綿平織	綾織	綿平織り	木綿 軽めの平織(ローン)
	染技法	赤、黄には蛍光反応があり、塩基性染料の顔料かタンニン媒染と推定される。染色はロール捺染ではあるが黄色部分には圧迫された凹みと捺染面が平面に圧迫されており、凸版捺染であるのではないか。	紺地色に白顔料と同時に白抜染！、ローラー捺染染め	ローラー捺染、白色抜染若しくは防染	白抜染、(白場が美しい)、赤色捺染部分は蛍光反応強い。塩基性染料！顔料か！繊細、緻密なローラー捺染染め	機械捺染の繊細な柄0.3mm前後の微細な点で模様を構成している部分もある。
	その他					赤、黄に蛍光反応がある。タンニン前処理！か塩基性染料からの顔料か不明
文様		1mm幅、9mm間隔の緯糸方向青線の間に細かい花柄	幾何柄、細く短い線が全体に散らばり、それに混入する0.8mmの小さな円の集合によって白場の集合で模様表現している。	ランダムな仁丹玉の縞柄	花柄様の幾何柄	ペズリー柄
形状		裂地	裂地		裂地	裂地
用途		服地	服地	服地	服地	服地
特記事項						
調査所見		非常に細かい部分を見ると見事な捺染効果が得られており型際が美しい	繊細な捺染技法と抜染により細かい模様的大小にてボカシ効果を得ている。	タテヨコ逆貼り。白場残しの直接捺染も考えられるが、微細な白場が安定して残っていることから、抜染または防染と推察される。ミル彫刻と思われるが、白場面積の変化によるボカシ表現は見事である。	非常に細かい部分を見ると見事な捺染効果が得られており型際が美しい	非常に細かい部分を見ると見事な捺染効果が得られており型際が美しい
製作地						
製作年						
織名称						
法量	縦	156		190		127
	横	105		100		163
	織耳					
備考		0043-1-1-1は表面にストライプの凹凸を持つエンボス加工されている				